

メディポリス国際陽子線治療センター

新型コロナウイルス

感染防止対策の取り組み

【新型コロナウイルス感染防止対策施工の実施】

SIAA(抗菌製品技術協議会)認定
無光触媒 エコキメラ SRW-30

SIAA
ISO 22196
抗菌加工

SIAA
ISO 21702
抗ウイルス加工

施工証明書

メディポリス国際陽子線治療センター殿

貴施設内の触れる箇所すべてに対して
SIAA 認定「抗ウイルス・抗菌剤」を
使用してコーティング施工しています。

エコキメラ概要説明 (全て第三者機関による実証証明済み)

※無光触媒エコキメラは、約5年に渡る長期間、光のない場所においても
感染症から、高い「抗ウイルス・抗菌」効果を発揮し続けています。

※1分間に99%の浮遊ウイルス・付着ウイルス・菌を常時抑制するうえ、
人体にも環境にも無害で安心安全である試験データを保有しています。

SIAA 抗ウイルス抗菌加工 認定施工店

令和4年2月10日

株式会社 エコ・メンテナンス
鹿児島市小松原1丁目89-8
YOOコーポレーション2階施工本部

ECO MAINTENANCE
エコ・メンテナンス (Co., Ltd.)

令和4年2月10日にメディポリス国際陽子線治療センター内の感染対策重点箇所に、飛沫や接触により付着するウイルス・菌を常時抑制するSIAA認定製品の「無光触媒抗ウイルス抗菌コーティング」施工を実施いたしました。

被膜表面が空気中の水分から水酸化イオンを生成し、ウイルスや菌、臭気成分を分解するメカニズムで、飛沫や接触で付着するウイルスを分単位という短時間で分解します。

無光触媒抗ウイルス抗菌コーティングは、経済産業省の定めるガイドラインに沿って、SIAA（抗菌製品技術協議会）が制定した「抗菌性・安全性・適切な表示」に関する3つの基準を満たした透明のコーティング剤です。

今後も、患者さんに安心して治療を受けて頂けるよう、感染防止対策を進めて参ります。



メディポリス国際陽子線治療センターでは、新型コロナウイルスの院内感染を防止するための取り組みを徹底しております。患者さんをお待たせすることなく速やかに治療開始できるように、職員一同、連携・団結して取り組んでおります。どうぞ、ご安心ください。



院内感染対策について

センター内にセンター長を委員長とする感染対策委員会を設置し、院内感染防止対策についての徹底した職員教育を実施し、手指消毒モニタリングを行っております。

- 毎朝検温を実施。家族含めて37.5℃以上あった場合には、感染対応フローに従って対応することとし、許可が出るまで自宅待機といたします
- マスク着用、手指消毒を徹底しております
- 施設内は十分な換気を実施し、徹底した消毒を毎日実施しております

鹿児島県の「新型コロナウイルス感染防止対策実施宣言」を遵守し、感染防止対策に積極的に取り組んでおります。

※ 現在までに院内感染はなく、職員・職員の家族に感染者はおりません

来院時の対策について

当センターに来院される患者さん、付き添い者につきましては、以下についてご協力・徹底をお願いしております。

- すべて予約制とし、待合室での人数が少なくなるようしております
- 付添いは原則1名(生活を共にする者)とさせていただきます
- 入口にて非接触型体温計による検温を実施します
- 入口にて消毒用アルコールで手指を消毒していただきます
- 施設内ではマスクを着用いただきます



治療期間中の対策

- 鹿児島県内からの通院以外は、感染対策が徹底されているメディポリス敷地内のホテルフリーズア、さくら荘への宿泊を推奨しています(いずれも患者専用の宿泊施設)
- ホテルフリーズアは指宿ベイヒルズと同じ施設内にあり、ベイヒルズと同様の感染対策を行っております
- 治療期間中は感染発生地域に戻らないようお願いしています(戻る場合は、公共交通機関は使わず、自宅以外に外出しない)



メディポリス指宿全体



ホテルフリーズア



さくら荘

メディポリスは指宿市街地から離れた高台にあり、隔離された環境です

治療までの流れ

患者さん

メディポリス

「がん」と診断

治療の提案を受ける

問合せ・予約

事務面談

TV面談
Web面談

陽子線治療を受諾

コールセンター
各地のオフィス

セカンドオピニオン・

適応可否の判断

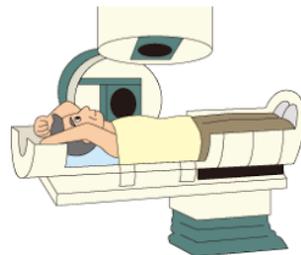
カンサーボード

初診(受診)

検査/治療計画/固定具作成

治療開始

約2週間



オフィス面談時にも
検温、マスク着用、
手指消毒をお願いして
います

14日以内に感染の報告がある地域(都道府県)からの患者受け入れについて

- 対象患者か否かは、TV面談・Web面談時の感染状況に応じて医師が判断します
- 7日以上検温を行い、発熱がないことを確認後、指宿に移動してもらいます
- 指宿到着時は、センター隣接のホテルフリースシアにて隔離対応します
 - ※ 部屋待機とし、入浴は室内浴室使用、食事は部屋に弁当を提供
- 付き添い者は原則1名(生活を共にする者)とします
- 指宿到着の翌日(平日)にPCR検査を実施し、陰性だった場合は行動制限を解除します

PCR検査(自費)

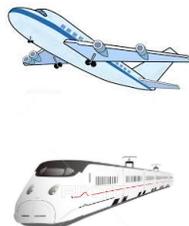
関連会社の新日本科学と連携して、速やかにPCR検査実施可能です

一次チェック:1週間程、自宅にて1日2回の体温測定

二次チェック:発熱がみられないことを確認後、指宿にてPCR検査



自宅にて7日間以上検温
&発熱なし



自宅から自家用車あるいは
鹿児島空港もしくは
鹿児島中央駅から送迎



指宿到着

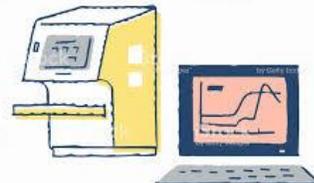
鹿児島空港、鹿児島中央駅→指宿は
専用車で送迎
隣接のホテル(ホテルフリーズ)に
宿泊



翌朝、唾液採取



サンプル移送



PCR検査
当日中に結果入手



指宿到着翌朝にサンプリング・検査、
午後には結果が判明

(参考)指宿バイヒルズにおける感染対策

当センターに隣接するホテル(指宿バイヒルズ:一般客対象)では、以下のような感染対策を実施しております。

- 厚生労働省並びに管轄保健所の指導による感染症予防対策を実施しています
- 従業員の検温ならびに、お客様への健康管理の為検温を行っております
- 接客時のマスク着用を実施しています
- 食品・食器を取り扱う従業員の手袋着用を行っております
- 食事提供についてバイキング形式から個別配膳に変更して実施しています
- 館内衛生対策(消毒スプレー散布・ルームキー拭き取り消毒・共有部分の拭き取り消毒等)を行っております
- アルコール消毒液等の館内設置とお客様への奨励を行っております

14日以内に感染の報告がある地域（都道府県）からの患者様受入れの流れ

※対象患者か否かは、

TV相談時の感染状況に応じて医師が判断

し、ベイヒルズ（フリージア）隔離対応、自宅待機について患者様に伝える

- 付添いは原則1名（生活を共にする方）
- 感染対策（手洗い・マスク着用）の徹底
- センター入口で検温（37.5℃以上は入室不可）
- 感染発生地域に戻ってはいけない
→戻った場合、原則、治療休止し、1日目の手順から仕切り直し

フリージア宿泊費：1泊6,800円 朝食付（通年固定）
（大浴場フリーチケット付）
昼夕の弁当：1,000円/1食、共用ランドリーあり

Day1

Day3

パス
開始

治療

治療対象の患者様

14日間以上検温 & 発熱なし
(37.5℃)

- ・ PCR検査: 2日目朝に検体採取（唾液）⇒結果報告
- ・ 行動範囲：部屋待機 → PCR陰性の場合には行動制限解除（原則フリージア宿泊）
* マスク着用での施設内散歩可 / ソーシャルディスタンス2m以上 / 極力施設のものに触れない
- ・ 入浴：室内浴室 → 「大浴場」利用可能（事前予約必要）
- ・ 食事は部屋に弁当提供 → 「旬菜」利用可能（事前予約必要）
- ・ 検温 & 37℃以上報告（2回/日）

フリージア宿泊

（原則フリージア宿泊）

* 治療期間中の感染発生地域への移動はご遠慮いただきます

Flow of Accepting International Patients

at Medipolis Proton Therapy and Research Center

- **Only 1** accompanying person (who stays with the patient) is allowed.
- Infection control through occasional hand-washing and mandatory mask-wearing, and body temperature measurement (Patients with above 37.5°C body temperature are not allowed to enter the building)
- If you go back to your country or visit any infected area, you will have to verify that you are COVID-19 negative through PCR test. Until you are verified as negative, you must stay in your room and you are not allowed to continue your treatment.

Accommodation fee : 6,800JPY/night including breakfast and a free ticket for spa

Meals(lunch and dinner) : 1,000JPY/meal

Laundry : Payable washing machine available

Day1

Beginning of
clinical path

Treatment

Before Arrival

- Body temperature <37.5°C more than 14 days
- You should receive PCR test when you enter Japan. You must report your PCR result to Medipolis **before coming to Kagoshima**

- As a rule, stay in a Hotel Freesia
 - * You can walk around the facility with a with mask on / Social distancing more than 2meters.
 - Avoid touching the facility's stuff as much as possible.
- Bath : "Public bath" available (Please book tickets in advance)
- Meals : "Shunsai" available (Please book tickets in advance)
- Thermometry & notify us if above 37°C(twice/day)

Stay at Freesia Hotel (as a rule)

***Please DO NOT visit infected area until you finish your treatment.**

Medipolis的国际患者接收流程

- 原则上只限1名陪同
- 预防感染对策（洗手・戴口罩）
- 在医院入口处量体温（37.5°C以上不可入内）
- 如治疗中需要回国或者前往疫区，患者必须接受接受PCR检测
⇒收到检测结果之前患者不得离开酒店房间，并且不能继续接受治疗

酒店住宿费：每天6,800日元 带早餐带温泉使用券
午餐和晚餐：1,000日元/1餐
洗衣：共用洗衣机

Day1



患者

14日以上无间断测体温 & 无发烧症状
（每日两次，37.5°C以下）
来鹿儿岛前患者需向本中心提供进入日本时做的PCR检查结果

- 活动范围：原则上要求患者滞留在Freesia酒店
* 戴口罩可在设施内散步 / 保持社交距离2m以上 / 尽可能不触碰酒店设施
- 洗澡：可使用「大浴場」（需预约）
- 饮食可使用「旬菜」（需预约）
- 测体温 & 37°C以上时报告（2次/日）

原则上在Freesia酒店住宿

治疗过程中不可移动到疫情区

お待たせすることなく治療開始できるよう取り組んでおります

セカンドオピニオン並びに治療状況について

全国で新型コロナウイルス感染が拡大しておりますが、メディポリス国際陽子線治療センターにおいては、感染予防対策を講じ、安心安全な医療提供を実施しております。

これまで通り、患者さんをお待たせすることなく速やかに治療開始できるよう、職員一同、連携・団結して取り組んでおります。

- ・ **セカンドオピニオン状況について**

セカンドオピニオンに必要な診療情報提供書等がご準備出来ていれば、お問い合わせいただいてから最短3日後には受診可能となっております。

- ・ **治療状況について**

セカンドオピニオンで陽子線治療が適応判断されましたら、部位によって若干異なりますが、治療準備を含めて最短で1週間、遅くとも3週間以内には治療を開始致します。

患者さんは、待つことなくまた、安心してメディポリス国際陽子線治療センターで治療を受けいただけます。

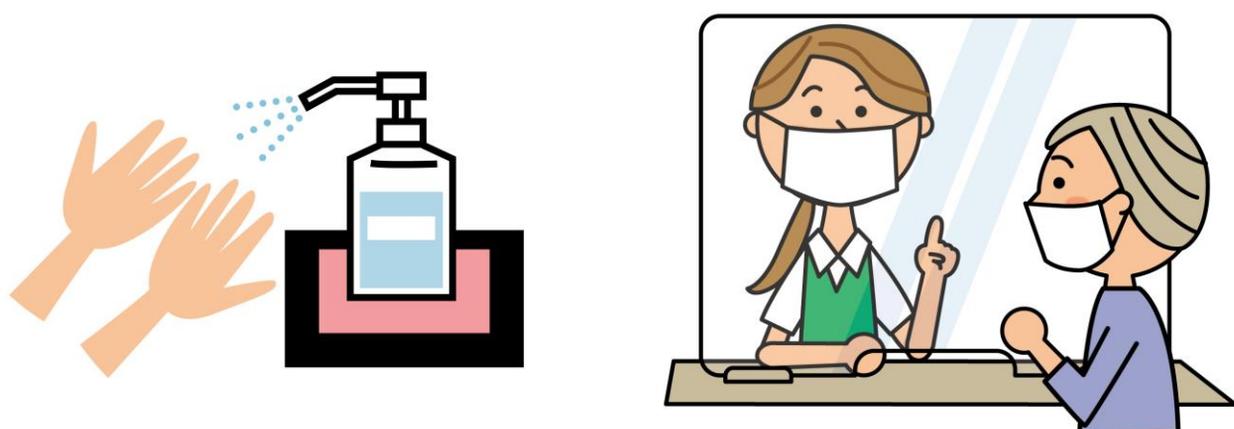
いつでもお気軽にコールセンター 0120-804-881 へご相談ください。



メディポリス国際陽子線治療センター

各オフィスでのご相談・説明会会場での 新型コロナウイルス感染予防対策

皆さまに安心してご相談いただけるよう、ご相談並びに説明会へのご参加は3密を避ける為、人数制限を設けております。



ご来場の際には、マスク着用・手指消毒・検温・ソーシャルディスタンスのご協力をお願いしております。
また、オフィス内・会場内の十分な換気と徹底した消毒実施を行っております。

